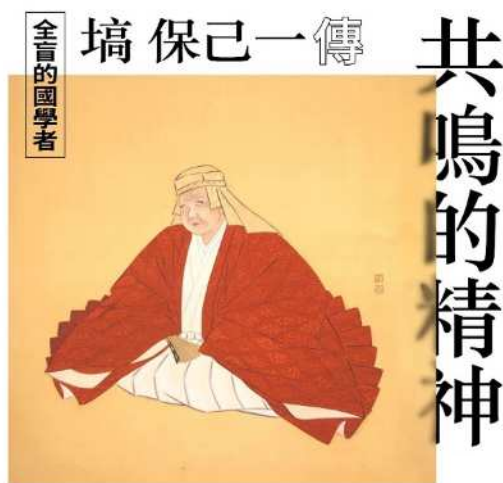


台南市・本庄市友好交流協定締結記念事業

映画「共鳴する魂 塙保己一伝」上映イベント開催

令和 7 年 2 月に締結した、台南市（台湾）・本庄市友好交流協定の締結記念事業として、両市の文化的なつながりをさらに深めるべく、下記のとおり台南市で塙保己一に関する映画の上映を台南市にて行います。映画は、株式会社ユニバーサルビジョンが作成した「共鳴する魂 塙保己一伝」で、上映時間は約 60 分です。



台南市立図書館

- 日 程：8 月 22 日(金) 午後 4 時 3 0 分～午後 6 時 3 0 分
- 会 場：台南市立図書館「拾光講堂」
- 内 容：イベントの趣旨説明と登壇者の紹介
本庄市と塙保己一の紹介（吉田市長）
映画の説明（吉野浩エグゼクティブプロデューサー）
映画上映
クイズと質疑応答（吉田市長）
- その他：クイズ回答者先着 10 名に塙保己一巾着お守りプレゼント
参加者全員に本庄市マスコットはにぼんシールプレゼント

○添付資料 いいね台南（広報 8 月号掲載記事：吉野浩氏のインタビューを掲載）
映画「共鳴する魂 塙保己一伝」上映イベントチラシ

問合せ先

- 本件記事に関すること 教育委員会事務局 文化財保護課 担当：的野
電話：0495（25）1186
- 広報全般に関すること 企画財政部 広報課 担当：谷田部
電話：0495（25）1155

連載企画
いいね!
台南
- 第3回 -

台南市・本庄市友好交流協定締結記念事業

台南市で「共鳴する魂 塙保己一伝」を上映します！

8月22日(金)、台南市立図書館「新総館」で、友好交流協定締結による事業としてドキュメンタリー映画「共鳴する魂 塙保己一伝」の上映イベントを実施することになりました。
今回は、映画のエグゼクティブプロデューサーである吉野浩さんに、お話をうかがいました。

Q 1. 台湾語で映画製作したきっかけは？

私たちのミッションは、塙保己一先生の生き様を、世界中の人びとに知ってもらい、世のため後のための精神が当たり前の世の中を創造することです。

そのため、日本語はもとより、英語、そして日本と深い繋がりのある台湾にも広めていくため、台湾華語（繁体字中国語）で作成しました。

新総館▶
(台南市立図書館)



映画 共鳴する魂 塙保己一伝

塙保己一の生涯と功績を描いたドキュメンタリー映画。



(株)ユニバーサルビジョン

吉野 浩さん

エグゼクティブ
プロデューサー

Q 2. 上映後の展望はどのように考えているか？

台南市での上映会がきっかけとなり、そこから始まるバタフライ効果により、どのような展開になっていくのかを考えるだけでワクワクします。

文化的、経済的、いろんな分野で交流が始まることを期待しています。



傳己保堦 精神 的 共鳴

(株式会社ユニバーサルビジョン製作)

為社會
為後世
現在我能
做些什麼呢？



電影賞析



2025 8.22 (五) 下午 4 時 30 分 - 6 時 30 分

活動
地點

臺南市立圖書館(新總館) 6F 拾光講堂
(臺南市永康區康橋大道255號)

報名
人數

110 名
(活動免費)

報名
方式

掃QR Code
填寫表單免費報名



- 當天出席之民眾，將獲得本庄市吉祥物
《哈尼棒》貼紙
- 活動當日凡回答有關本庄市或電影相關問答
的前10名參加者，即可獲得電影中
登場的巾著造型小袋作為贈品



塙保己一 (1746-1821)

活躍於江戶時代後期的全盲國學者。出生於現今的埼玉縣本庄市兒玉町、7歲時因病失明。15歲前往江戶加入當道座(盲人組織)、拜入雨宮須賀一檢校門下。之後潛心鑽研學問。

因擔心珍貴古籍亡佚失傳、34歲時下定決心收集相關文獻並編纂出版。歷經重重困難、花了41年的光陰、終於成功出版多達約670冊的宏鉅叢書《群書類從》。

該部叢書目前已是研究日本歷史、國學、文學等不可或缺的重要資料、被譽為全球共通的文化遺產。

主辦：本庄市 共同主辦：臺南市政府、臺南市立圖書館

協辦：財團法人 臺南市台日文化友好交流基金會、

株式会社 ユニバーサルビジョン

感謝單位：公益財團法人 日本台灣交流協會高雄事務所

全盲的國學者

傳己保塙

共鳴的精神



Sympathetic Souls — Biography of Hananoya Hakkei

為社會
為後世
現在我能
做些什麼呢？

塙保己一

(一七四六年—一八二二年)

活躍於江戶時代後期的全盲國學者。出生於現今的埼玉縣本庄市兒玉町，7歲時因病失明。15歲前往江戶加入當道座（盲人組織），拜入兩富須賀一檢校門下。之後潛心鑽研學問。
因擔心珍貴古籍亡佚失傳，34歲時下定決心收集相關文獻並編纂出版。歷經重重困難，花了41年的光陰，終於成功出版多達約670冊的宏鉅叢書《群書類從》。
該部叢書目前已是研究日本歷史、國學、文學等不可或缺的重要資料，被譽為全球共通的文化遺產。





為社會，為後世 現在我能做些什麼呢？

—— 這位備受海倫·凱勒尊敬，勇氣十足的開拓者
其實是全盲的國學者

塙保己一為活躍於江戶時代的全盲國學者，據說是海倫·凱勒相當尊敬的目標。在點字尚未問世的時代，他從日本各地收集龐大資料，內容包含日本自古以來的珍貴古典文學與各式史料，並立志傳承給後世，最終精心編纂、出版成多達約670冊的國史國文宏鉅叢書《群書類從》。雙目失明卻能完成此浩大工程，這樣的創舉放眼全球也找不到第二個例子。要是沒有保己一，或許這些記載日本歷史的重要文獻就無法傳至現代。

而讓這份豐功偉業顯得更加特別的，是保己一雖然在7歲就失去視力，卻仍對鑽研學問充滿熱情與堅定決心，他還擁有異於常人的卓越記憶力，這些都是促使他成功的要素。這段驚人的歷史也在海倫·凱勒等許多人的心中點亮明燈。



1921年，後來繼位為天皇的昭和天皇（當時為皇太子）於前往英國旅行的途中造訪劍橋大學，並將《群書類從》當成日本之寶捐贈給該校。全套約670冊，使用原始木刻板印刷而成，現今仍收藏於劍橋大學圖書館。

本電影以保己一的生涯、功績為主軸，穿插小故事與名言等來敘事。他為人際關係、工作問題煩惱的樣子，跟生活在現代的我們懷抱著相同的糾葛，十分惹人憐惜，讓人忍不住想替他打氣。而他那股勇敢追求未來的能量，想必也會讓各位大吃一驚。盼能透過本電影，讓各位接觸諸位先人的些許真實樣貌，並從其氣息中感受到「生命的美好」和「人類有無限的可能性」。此外，也期盼能將保己一的足跡作為「日本人精神」的一部分，跨越國境與更多人分享，並傳承給後代子孫知曉。**為社會，為後世。**

共鳴的精神

導演 大里正人
旁白 劉致妤(繁體中文版) 土屋炎伽(日文版)
執行製作人 吉野浩
統籌製作人 江森浩子

策畫 城欽介
音樂 弓削田健介 小林一尚
攝影 宮崎雅雄 渡邊謙一(劍橋外景) 高橋圭司
燈光 田頭祐介
宣傳製作人 西尾優

特別協力 公益社団法人湯故學會
特別感謝 總檢校 塙保己一老師
製作協力 Odin Production, Inc.
製作 Universal Vision Co., Ltd.

©2023「共鳴的精神 塙保己一傳」
Universal Vision Co., Ltd.

<https://universalvision.biz/>



全盲的國學者

塙保己一傳